

令和5年第3回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
良岡理一郎 議員	1 土地利用規制法について	<p>(1) 政府は「特別注視区域」「注視区域」を指定し、7月12日官報で告示した。本町の指定状況を伺う。</p> <p>① 「特別注視区域」「注視区域」それぞれの法的概要。</p> <p>② 本町の特別注視区域の対象施設、区域内の対象集落、影響を受ける町民の数、地目(宅地、田畑、山林、原野、その他)の特徴。</p> <p>③ 本町の注視区域内の対象集落、影響を受ける町民の数、地目(宅地、田畑、山林、原野、その他)の特徴。</p> <p>④ 8月15日の施行後は区域内を内閣府が調査を行うとのことだが、いつ調査を行うのか。調査後、区域指定の変更があるのか。</p> <p>⑤ 内閣府のパンフによれば国による土地の買収が明記されているが、どのような事例か。</p> <p>(2) 令和4年第1回定例会(3月議会)において、町長は「本町の自衛隊施設の1キロ四方が入ったとしても生活と財産に影響があるとは思いません。」と答弁していますが、本町が「特別注視区域」1か所「注視区域」3か所の区域指定を受け、その中には多くの町民の宅地が含まれたこと、土地価格の低下が懸念されること、今後は内閣府が調査を行い、国の意向で区域指定が拡大される懸念が排除できないこと。現状を踏まえ、町長の認識を改めて伺う。</p>	町長
	2 マイナカード及びマイナ保険証について	<p>(1) マイナカードについて。</p> <p>① 本町のマイナカードの対象者数、交付者数、交付率及び国と県の交付率について伺う。</p> <p>② 未交付枚数(申請者が未引き取りで役場に滞留している枚数)は何枚残っているか。どのような対策を講じ、最終的にはどう対応するのか。</p> <p>③ 返納枚数と返納の理由。その際、使用済のマイナポイントへの対応。</p> <p>④ 健康保険被保険証の交付時に同封配布されたチラシには間違いや不正確な表現が多い。発行元に対しチラシの訂正版を求めたらどうか。</p> <p>(2) マイナ保険証について伺う。</p> <p>① 本町医療機関でのマイナ保険証の利用件数。</p> <p>② トラブルや町民の苦情は寄せられていないか。</p> <p>③ マイナ保険証に関する共同通信アンケート調査によれば、県内43自治体の内、政府方針通り現行の保険証を来秋廃止すべきは46%、来秋廃止は延期すべき44%である。本町は政府方針についてどのように答えたか。その理由は。</p> <p>④ 新たにマイナンバーに保険情報が紐づけられていないことが少なくとも40万人分あることが明らかになった。厚労省は2倍の80万人はいるかもしれないとの認識。医療機関ではエラー表示される。本町では発生していないか。</p>	町長

令和5年第3回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
良岡理一郎 議員	3 共同納骨堂について	<p>(1) 現在の進捗を伺う。</p> <p>① 令和5年の検討委員会では何が検討され、どのような検討結果が確認されているのか。</p> <p>(2) 町長任期は残り約1年です。この事業に対する町長の決意をお聞かせください。</p>	町長
	4 香典料について	<p>(1) 本町の葬儀に係る香典料は町内関係団体の申し合わせにより長い間2,000円から3,000円を慣習としている。最近では年金の実質減、物価高騰もあいまって町民の皆さんから「3,000円は生活が厳しい。2,000円では心苦しい」との声も聞かれる。群島内12市町村の実態は別紙のとおりである。ここは町で関係団体の皆さんと協議して見直しを検討していただきたい。</p>	教育長
土岐 和貴 議員	1 「小粒でもきらりと輝くいい島」実現に向けて	<p>令和2年度から令和6年度の喜界町まち・ひと・しごと創生総合戦略が作成されている。その中の基本方針として「小粒でもきらりと輝くいい島」実現に向けての戦略を掲げている。</p> <p>(1) 「小粒」であることの認識とあるが本町が考える「強み」「弱み」とは具体的にどのようなことか。</p> <p>(2) 住民サイドに立った施策の立案と、「独自性」「先駆性」をもった施策の展開をするとあるが、どのような取り組みか。</p> <p>(3) 本町の弱みの一部である「消極的な姿勢」を払拭するために行っていることや心がけていることはあるか。</p> <p>(4) 従来施策の検証</p> <p>① 施策の「見える化」 町の課題や懸案をどのように見える化しているのか</p> <p>② ボトムアップ型の企画、立案重視 多様な考えや知識、スキルなど年齢に関係なく施策に反映できているか。</p> <p>③ 協働での推進 地域、企業、団体、行政の各分野において継続的な取り組みが進められるように町民間等のネットワークの構築や活動を促進するための環境整備は行っているか。</p>	町長
	2 若い世代を後押しする	<p>少子化の背景として、経済的自立、仕事と家庭の両立、子育てに対する若者の様々な不安心理が作用していると考えられる。</p> <p>(1) 若者が結婚・出産に踏み出せる環境づくりとはどのような取り組みか。</p> <p>(2) 子どもや子育て家族を地域全体で支える組織的な支援体制とは。</p> <p>(3) 妊産婦や子育て世帯に向けてアンケート等を実施していると思うが、その中で多く挙げられる「不安」「悩み」はどのような内容か。</p> <p>(4) 重要業績評価指数(KPI)で出生数の目標値が令和6年には年間60人となっているが、目標に向けての取り組みや課題等はあるか。</p> <p>(5) 共働きを前提とした社会に向けた支援など、結婚や子育てを望む若者に向けて、夢を与えられる環境づくりも必要ではないか。</p>	町長

令和5年第3回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
米田 信也 議 員	1 空港臨海公園内のスギラビーチ側の駐車スペースの拡大について	(1) 公園内、ステージ側及びグランドゴルフコース側には、駐車スペースが確保されているが、ビーチ側については駐車スペースがなく路上駐車が余儀なくされています。今後駐車スペースを設置できないか伺う。	町 長
	2 観光大使について	(1) 喜界島観光大使設置要綱（令和3年4月1日施行）により、令和3年10月15日松井美緒さんが観光大使に任命されました。今後、観光大使を増やしていく考えはあるのか伺う。	町 長
生島 常範 議 員	1 早朝船便利用者の交通手段について	<p>天候不良で早朝フェリー入港地が変更になった際の移動が島内タクシーでは対応できなくなった。これから天候不良が続く冬場を迎える。</p> <p>(1) 昨年6月議会で「町民の関心の高い早朝フェリー送迎問題は早く改善したい」とのことだった。町民だけでなく、来島者も大変困っており、喜界島のイメージダウンになっている。いつごろ、どのような改善策が実現可能なのか伺う。</p>	町 長
	2 潮位計設置の件	(1) 地震発生の場合次第では津波到着が最も早いと思われる早町港に潮位計設置を昨年から要望しているがその後の進捗を伺う。	町 長
	3 相撲場について	(1) 夏祭り相撲大会は、子どもから大人まで熱の入った取り組みや新生児の土俵入りで大変な盛り上がりだったが、台風被害で土俵が無くなり、体育館で購入したマットを使用して開催したが、脳震盪を起すのではと心配の声があった。「総合型運動公園計画」の中の土俵施設はいつ頃整備できるのか伺う。	教育長
	4 「殉難供養塔」、「水天宮」、「七城跡」の景観維持について	<p>(1) 中里・立波（たんにやみ）の「巖部隊二番機殉難供養塔」は町民に広く知られておらず、その管理は現在ご高齢の方が行っている。道路表示板設置と広く町民にその存在を伝え、町民参加型で持続可能な景観維持の仕組みを作る事はできないか伺う。</p> <p>(2) 歴史的文化遺産で「水天宮の総本山」とも言われる「百之台水天宮」。町誌に「戦前の一時期、町が主催して全島民が集まって雨乞行事が行われていた」とある。時代は変わっても表示板設置や町民に呼びかけて定期的に景観維持できる仕組みが必要ではないか伺う。</p> <p>(3) 「七城跡」は沖名泊、平家森と並ぶ平家上陸の重要な史跡であるが、「海への視界は東側に180度で海を見張るには有利な地形」（喜界町誌）が実感できるような整備と3地点の位置関係や来島後の平家の行動が町民や来島者に理解できる内容の説明板や道路表示板等設置ができないか伺う。</p>	町 長 教育長
	5 「慰霊祭」について	(1) 毎年8月15日に町長以下数名で百之台の慰霊塔前で慰霊祭を開催している。悲惨な戦争の記憶を風化させないよう平和の尊さを若い世代に継承するためにも、以前のように自然休養村管理センターでも行い、関係機関や子ども達を含む一般町民にも参加して戴いて開催する意義は大きいと思うが如何か。	町 長

令和5年第3回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
<p>柴 優 太 員 議</p>	<p>1 公園管理の縮小、見直しについて</p>	<p>(1) 公園管理コスト削減や有効な活用について、将来人口を見据え見直しが必要ではないか。利用頻度の少ない公園や活用性のない公園の廃止（中西公園等など）</p> <p>(2) 毎年の公園管理維持費用は何ヵ所でいくらぐらいか。</p> <p>(3) 集落にある公園や学校跡グラウンドなど集落や個人と委託契約を交わし助成金を出して管理をお願いしているが廃止できる場所は廃止してはどうか？（集落公園管理は集落作業で補えるのでは？）管理できない集落公園は廃止も検討。（トイレや水道など修繕費のみ助成する。）</p> <p>(4) コスト削減できた費用を利活用性のある観光スポット整備や公園の更なる遊具整備、また、集落公民館の充実した整備費用に充てる事もできると思うが如何か。</p>	<p>町 長</p>
	<p>2 災害時避難場所である集落公民館について</p>	<p>(1) 災害時多くの集落民が避難する公民館であるが、空調設備やマットレスなどない為、避難者が限界まで避難しない理由でもある。子供からお年寄りまで快適に避難生活ができるよう空調設備やマットレス発電機など支給できないか。</p> <p>(2) 集落公民館に避難者が増えれば、役場庁舎や休養村管理センターのみ避難所開設をし、他の施設の避難開設を減らす事にもなり対応する職員減にも繋がると思う、また公民館の利活用頻度も増え集落活性化にも繋がる事から公民館の更なる充実した整備の検討を進めては如何か。</p>	<p>町 長</p>
	<p>3 燃油・飼料・肥料価格高騰による農家への支援について</p>	<p>(1) 長期的に続いている高騰対策の更なる支援は考えているか。</p> <p>(2) 子牛価格減により生産者が悲鳴をあげている。燃油や飼料が高騰して子牛の価格まで大きく下がっている為、これ以上長引くと廃業する生産者の話しも聞こえてきている。早急に支援できないか。</p>	<p>町 長</p>